



今こそ「ONE TEAM」となり、JR産業に集うすべての仲間の雇用と生活を守ろう

2021年 4月 9日

日本鉄道労働組合連合会

JR西労組西バス地本2021春闘交渉妥結

JR西労組西日本JRバス地本（西バス地本）は、3月10日に西日本ジェイアールバス（株）へ要求書を提出以降、精力的に団体交渉を積み上げてきたが、4月7日の団体交渉で会社から、「新型コロナウイルス感染症の影響により、2020年度業績は会社発足以来最悪の30億円超の赤字が見込まれ、日々の運営資金もJR西日本からの借入に頼らざるを得ない状況の中、これまでの皆さんの努力や労苦に可能な限り報い、今後の業績回復を共に成し遂げていくための精一杯の回答」として、下表の回答が示された。

回答を受けて西バス地本は、年間4.0ヵ月分の期末手当を要求していたにもかかわらず、夏季手当のみ回答が示されたことから、年末手当は要求月数と夏季手当の支払月数の差（2.59ヵ月分）を求めること、業績が回復した際には単年度ごとに社員へ還元していくことなどを主張した。その上で、これまでの交渉経過や現下の厳しい経営環境に加え、5日には大阪市を対象に「まん延防止等重点措置」が適用されたことなど、今後の交渉環境の好転も見込めないことから、これ以上の要求前進は困難と判断し、席上妥結した。

賃金規定に基づく勤続給昇給の実施 夏季手当1.41ヵ月分（年末手当は再度交渉） 口頭で示された検討事項等

- ・社員の生活支援となる融資制度を検討
- ・コロナ禍における熱中症対策として制帽の脱帽を検討

大鉄工業労組2021年度新賃金について妥結

JR西日本連合に加盟する大鉄工業労組は、2月24日に要求書を提出以降、団体交渉を積み上げてきた結果、会社から2021年度新賃金について以下の回答を引き出し、3月31日に妥結した。今後は、同時要求している期末一時金交渉に注力することとしている。

定期昇給の実施（平均3,304円）